

2019年12月25日

診療科長 医局長
 病棟医長 外来医長
 中央診療施設副部長
 看護部長 看護師長
 事務部長 殿

検査部 サテライト検査室
 （生化学検査）

検査部回報 No. 67

検体搬送システム更新と残余検体保存期間の変更について

2019年年末～2020年年始に、生化学検査の検体搬送システムの更新をおこないます。これまで手作業で1週間冷凍保存していた残余検体は、更新後の機器では自動的に冷蔵保存されます。ただしその収納能力は当院検体数の3～4日分相当であることから、検体保存期間が変更となります。

記

変更日：2020年1月5日（日）16:30から受付分より

	現行機器	更新後
検体搬送システム	MPAM (エイアンドティー株式会社)	IDS-CLAS X-1 IDS-CLAS 3600 (アイディエス株式会社)
検体の保存	分注のみ	分注から保存まで全自動
保存温度	-40℃	冷蔵
保存期間	1週間	3～4日間

また、更新工事時(12/27～1/5)は、検体の保存体制を維持することができません。大変ご迷惑をおかけしますが、追加検査が必要な際は、追加採血をお願いする場合がございます。当日採血分に追加の場合は、時間外検査業務担当者(PHS：96900)へご相談ください。

問い合わせは、検査部 サテライト検査室（内線 7409）までお願いします。